

小学校国語の分析結果

〈小学校国語〉

○良好と考えられること

- ・送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うこと
(文章の下線部を、送り仮名に気をつけて書き直したものとして適切なものを選択する問題)
- ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること
(資料に書かれている内容として適切なものを選択する問題)
- ・目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること
(主人公がどのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことをまとめて書く問題)

☆課題と考えられることと今後に向けた改善のポイント

- ◇目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけること
(空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する問題)
 - ・文章や図表などに使われている語句で、繰り返し使われている語句や、似たような意味をもつ語句に着目するなどして複数の資料を読む活動を設定する。
 - ・必要な資料を持っている他の児童と資料を読み合うようにしたり、着目するとよい言葉を示して児童と共に資料を読んだりする機会を設定する。
- ◇情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句の関係の表し方を理解し使うこと
(筆者が情報をどのように整理しているかについて説明したものとして適切なものを選択する問題)
 - ・必要な複数の語句を図示したり、メモでまとめたりするなど、目的に応じて情報を整理する活動を設定する。
 - ・情報の整理の仕方について交流する活動を設定する。
- ◇文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること
(資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く問題)
 - ・複数の本や資料を読んで分かったことを整理したり、分かったことの中から既存の知識や体験などに結びつくものを考えたりしながら自分の考えをまとめる活動を設定する。
 - ・着目した語句を確かめたり、その語句に着目した理由を問いかけたり、「だから」「～ので」など情報と情報との関係を表す言葉を例示したりして自分の考えを表現できるよう工夫する。